

1. 平成 18 年度（第 30 回）通常総会（平成 18 年 4 月 21 日）

1 - 1. 会長挨拶

千葉県環境計量協会
会長 津上 昌平



只今ご紹介いただきました、当協会の会長を務めさせていただいております、習和産業株式会社の津上昌平と申します。本日の平成 18 年度、第 30 回の通常総会の開会に当り、一言ご挨拶を申し上げます。

本日はお忙しい中、多数の会員の方々にお集まりいただいております。また、ご来賓としまして、計量検定所の佐久間所長様、企画指導課の木口様、関係団体から(社)日本環境測定分析協会の岡崎様、千葉県計量協会会長の齋藤様をお迎えしております。協会を代表して厚く御礼を申し上げます。

さて昨年はアスベスト問題への対応など新たな測定ニーズが出てきましたが、年末にかけては耐震構造の偽装問題や特定計量証明事業の認定取消しの事案など、技術者個人のモラル、姿勢を問われることが数多く出てきました。さらに企業としての社会的責任を問われるコンプライアンスの問題など、さまざまな環境データを取り扱う事業者として避けて通れない重要なテーマが、いくつも注目されています。また今回新たに創設された環境測定分析士制度や、来年度以降には計量法の見直しも予定されており、今後はこれらの枠組み・環境の変化に迅速に対応して、協会としての活動に取り組んでいきたいと考えております。

当協会は昭和 51 年に創立後本年で 30 年目を迎え、来たる 7 月 14 日に創立 30 周年記念式典を開催いたします。記念講演と祝賀会も含め会員の皆様方には多数のご参加をお願いいたします。また、今後の協会活動をさらに実のあるものとするためにも、協会活動に対して会員各社の皆様のなご一層のご理解とご協力をお願いいたします。

本日はこれより協会規定に基づき第 30 回の通常総会を開催いたします。昨年 1 年間の活動報告、収支決算、本年度の事業計画及び予算案と役員改選につきましてご審議いただく予定です。本日出席されている会員の皆様からも、協会活動に対してよりご理解いただきたく、活発なご討議と忌憚のないご意見をお願いいたします。

以上簡単でございますが、開会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。